

第7回「風の環コンサート」マーキンホールで開催

スペインの思い出を携えて

9・11の犠牲者と3・11の東日本大震災の被災者への追悼の思いを込め開催する「風の環コンサート」がことしも9月11日に、カウフマンセンター内マーキンコンサートホールで行われる。7回目となる今回の

テーマは「スペインの思い出を携えて」。

「風の環コンサート」を主宰し、日本・ニューヨーク・スペインと世界を駆け回りながら合唱による交流を推進しているマイク白田氏に、その活動内容と今年のコンサートの見所について話を聞いた。

かつて東北大学男声合唱団で指揮をしていた白田氏。東日本大震災の発生後、被災地支援のために「みちのく震

災支援・日米合唱チャリティコンサート」をカーネギーホールで開催した。本コンサートのため

「とも」とは？

「とも」の最近の活動として欠かせないのが、2013年にスタートし、ことし5月にスペイン遠征を果たした「俳句と合唱で繋ぐ文化交流プロジェクト」だ。



セベリア市庁舎での歓迎式典 ©富田賢吾

「とも」の最近の活動として欠かせないのが、2013年にスタートし、ことし5月にスペイン遠征を果たした「俳句と合唱で繋ぐ文化交流プロジェクト」だ。



昨年の「風の環コンサート」リハーサル風景

「風の環コンサート」

「風の環コンサート」の追悼の色が薄まってきた。追悼の色が薄まってきたのは、同時多発テロから7年後の2008年。テロ発生直後は、ハドソン川での灯籠流しなどのイベントが行われていた。だが白田氏は、年月が過ぎるにつれ、日本人犠牲者へ

の追悼の色が薄まってきた。追悼の色が薄まってきたのは、同時多発テロから7年後の2008年。テロ発生直後は、ハドソン川での灯籠流しなどのイベントが行われていた。だが白田氏は、年月が過ぎるにつれ、日本人犠牲者へ



マイク白田氏

「とも」はスペインで歌った数曲を「風の環コンサート」で再現。ニューヨークで、アメリカ・スペイン・日本を繋ぐという

思いを込めて歌う。また、「Pop Now and Then」のステージでは、長崎の被爆二世である福山雅治が作詞・作曲した「クスノキを合

どもたちが特別出演し、会場を盛り上げる。昨年に引き続きグレゴリー・シンガー氏が率いるマンハッタン・シンフォニー・オーケストラの演奏では、美樹氏（大江千里氏伴奏）によるモダンダンスやジプシー・ジャズトリオ「Swing to」リセ・ケネディ日本語学校の子



ボストン市内のレストランで交流した白田氏とメンバーさん、民主党の代表とコリア市の合唱団ら約30人を仙台と石巻へ招待し、ニューヨークからは「とも」の有志が参加して、合唱と俳句で交流を行った。そして支倉一行がコリア市に到着して40年目のことし5月、「とも」とは？

ボストン市内のレストランで交流した白田氏とメンバーさん、民主党の代表とコリア市の合唱団ら約30人を仙台と石巻へ招待し、ニューヨークからは「とも」の有志が参加して、合唱と俳句で交流を行った。そして支倉一行がコリア市に到着して40年目のことし5月、「とも」とは？